

春の全国交通安全運動

この運動は、広く住民の方に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけていただくとともに、住民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

期間 4月6日(金)～15日(日)

交通事故死ゼロを目指す日

4月10日(火)

【全国重点】

◎子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

◎自転車の安全利用の推進

◎全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
◎飲酒運転の根絶

【大阪重点】

◎一輪車の交通事故防止

【本田重点】

◎高齢者の事故防止を重点とした安全運転啓発の強化

◎高齢者の事故を減少させるための啓発活動の強化

【スローガン】

◎行けるはず まだ渡れるは もう危険

安全・生活

◎ぼく安心 チャイルドシートに抱かれてる

◎一杯で 消える未来と 消せぬ罪
問 住民人権課 ☎ 7309-3402

自転車左側通行徹底キャンペーン 自転車は車といっしょ 左側

大阪府警察では、自転車利用者の交通ルール遵守意識の高揚を図るため、このキヤンペーンを展開中です。

【3つの「ゼロ」の名のもとに遵守を】

①信号無視「ゼロ」＝赤信号は止まりましよう。

②飛び出し「ゼロ」＝必ず左右を確認ましよう。

③ながら運転「ゼロ」＝スマホは止まつて操作しましよう。

【自転車安全利用五則】

①自転車は、車道が原則、歩道は例外
②車道は左側を通行
③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

④安全ルールを守る

⑤飲酒運転、二人乗り、並進の禁止

◎夜間はライトを点灯

◎交差点での信号遵守と一時停止、安全確認

◎子どもはヘルメットを着用

問 住民人権課 ☎ 7309-3402

△

◎行けるはず まだ渡れるは もう危険

交通事故発生状況

(平成30年2月中の速報値)
豊能警察署交通課

| 種 別 | 豊能町 | 能勢町 | 合 計 |
|---------|-----|-----|-----|
| 人 身 事 故 | 1件 | 2件 | 3件 |
| 死 者 数 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 重 傷 者 数 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 軽 傷 者 数 | 1人 | 4人 | 5人 |
| 物 損 事 故 | 10件 | 20件 | 30件 |
| 総 件 数 | 11件 | 22件 | 33件 |

しっかりと ルール守って 事故防止気をつけて！ あおになんでも 右左
交通ルールを守りましょう
豊能町交通事故をなくす運動推進本部

昨年とのごみ量比較（1月分）

| | 今 年 | 昨 年 | 対前年比 |
|--------|--------|--------|--------|
| 可燃ごみ | 326.29 | 320.80 | 1.7% |
| 粗大ごみ | 10.91 | 12.46 | -12.4% |
| 不燃ごみ | 12.67 | 17.02 | -25.6% |
| 蛍光灯 | 0.17 | 0.22 | -22.7% |
| 乾電池 | 0.35 | 0.37 | -5.4% |
| 空きビン | 13.77 | 13.73 | 0.3% |
| 空きカバン | 3.85 | 4.14 | -7.0% |
| 紙類等 | 48.06 | 45.61 | 5.4% |
| 容器 | 18.42 | 18.26 | 0.9% |
| ペットボトル | 2.67 | 2.43 | 9.9% |
| 植木剪定くず | 3.00 | 3.00 | 0.0% |
| 食用油 | 0.18 | 0.18 | 0.0% |
| 小型家電 | 0.11 | — | — |
| 計 | 440.45 | 438.22 | 0.51% |

※容 プラ・・・容器包装プラスチック類

(注) 速報値のため数値が変わることがあります。

【4月】資源とごみの収集日～分ければ資源、燃やせばごみ～

| | 可燃ごみ | 不燃ごみ | 紙類等 | 空きビン | 空きカン | 容器包装プラスチック類 ペットボトル | 植木剪定くず | 粗大ごみ | 有料・予約制 (環境課☎ 736-1190 事前に申し込みしてください) |
|---------------------------------|------|------|------|--|------|-----------------------|----------|------|--|
| 余野・川尻・木代・切畠・野間口 高山・牧・寺田・希望ヶ丘 | 火・金 | 11 | 18 | 18 | 25 | 4 18 | 11 25 | 11 | |
| 吉川・ときわ台 | 火・金 | 12 | 19 | 19 | 26 | 5 19 | 12 26 | 25 | 役場本庁・吉川支所に回収ボックスを設置(各施設午前9時～午後5時まで投入可能、土・日・祝日・年末年始は投入不可) |
| 東ときわ台 | 月・木 | 10 | 17 | 17 | 24 | 3 17 | 10 24 | 4 | |
| 光風台 | 月・木 | 13 | 20 | 20 | 27 | 6 20 | 13 27 | 18 | 役場本庁・中央公民館・吉川支所・西公民館に回収ボックスを設置(各施設開庁時間中に投入できます) |
| 新光風台(保の谷含む) | 火・金 | 12 | 16 | 19 | 26 | 2 16 | 9 23 | 25 | |
| | 食用廃油 | 小型家電 | 粗大ごみ | 有料・予約制 (環境課☎ 736-1190 事前に申し込みしてください) | | | | | |

「甲種防火管理新規講習」の「J」案内

消防法では、一定規模以上の事業所などに「防火管理者」を定め、消防計画の作成を義務付けています。防火管理者になるためには、講習など)で資格を取る必要がありますので、「この機会にぜひ受講してください。

なお、この防火管理者及び作成した消防計画は、消防への届け出が必要です。

新年度に異動があつた事業所などは、防火管理の組織を見直し、変更がある場合は必ず届け出してください。

○甲種防火管理新規講習

対＝事業所で防火管理業務を適切に遂行できる管理・監督的な立場の方
時＝5月17日(木)午前10時～午後の時、5月18日(金)午前10時～午後4時(2日間)

所＝箕面市消防本部(箕面市箕面五丁目11番19号)

員＝130人(申込順)

￥＝テキスト代のみ実費

申＝4月23日(月)～5月11日(金)(土日・祝日を除く)に豊能消防署または東出張所へお申し込みください。

問＝箕面市消防本部予防室
☎ 072-244-10004

豊能消防署 ☎ 072-360-0110

豊能消防署夜間窓口案内業務について

豊能消防署では、昼夜を問わず火災・救急・救助等の活動に従事し住民の皆さまの安全安心を守っています。

町内の11番通報は箕面消防署通信指令室につながり、消防・救急などには町内または箕面市内の消防署から出動しています。

箕面市との消防本部統合後2年が経過し、住民の皆さまの安全安心の向上に繋がるよう、より効率的な消防署運用を行い、常に災害出動に備えるため、4月1日から豊能消防署の1階窓口案内業務について、午後10時～翌朝5時までの時間は、インターへん対応に変更します。

窓口職員の不在時に来庁された場合は、戸舎玄関付近に設置している緊急電話または、戸舎内インターへんをご使用ください。箕面消防署通信指令室員または豊能消防署員が対応します。

問＝箕面市消防本部消防総務室
☎ 072-244-0000

豊能消防署 ☎ 072-360-0110

平成29年度消防本部更新車両の紹介

平成28年4月から豊能町は箕面市と消防本部を統合し、一市一町の広域体制で消防業務を行っています。

平成29年度の更新車両は消防車一台と救急車一台で、今年3月から消防車は箕面消防署で、救急車は豊能消防署東出張所で運用が開始されています。

消防車の仕様は、6000リットルの



水を常時積載し、消火栓などの水利から水を取らなくてもすばやく放水活動に移行することができ、セイリ、少量の水で効率良く消火ができる圧縮空気泡消火装置(CAFS装置)を搭載しています。そのほか、さまざまな救助資機材を積載していますので救助活動にも活用します。

救急車の仕様は、車内で安定した姿勢で処置が行えるよう広い空間が確保され、揺れや振動を低減する防振ベッドを備えており、より安全・安心に傷病者を病院へ搬送することができます。消防本部のありたな戦力として、緊急時に充分活躍できるように態勢を整えています。

問＝箕面市消防本部消防企画室
☎ 072-244-0001

豊能消防署 ☎ 072-360-0110